



# 教育委員コラム

発行元  
弟子屈町教育委員会  
委員長 小澤 重  
職務代理 榎本 悦子  
委員 菅原 誓之  
委員 金井 秀明  
教育長 小林 俊夫



北海道 弟子屈町  
Teshikaga Town

弟子屈町教育委員会

〒088-3292 北海道川上郡弟子屈町中央2丁目3番1号 弟子屈町役場  
電話:015-482-2945 HP:<http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/>

## 教育委員リレーコラム

### 生徒達とお父さん達の奮闘が見物「学習発表会」

委員長 小澤 重

和琴小学校今年の学校祭の案内状のプログラムを見るとスローガンが「なかよく協力して皆のよさを見つけ合える学習発表会」と、なっていました。11月13日（日曜日）に訪れてみますと、学校玄関入口に“学習発表会会場”と掲げられています。今までは学芸会でしたが、何か新鮮な感じをうけました。同日、摩周観光文化センターで行われていました摩周丘幼稚園園児の“お遊戯会”を途中まで見ての後で、和琴小学校に着いたのは、休息後のプログラムからでした。



学習発表の「音読」・「楽器・歌」「器楽」は見る事が出来ませんでしたのでちょっと残念でした。

プログラム8番は、全校演劇で、「公園戦隊ダレダマン」です。誰だか分からないよう覆面をしてマントを羽織って公園で遊ぶ子供たち！全校生徒12人で演じそして、ゲスト3人のお父さんも登場！しかし、ダレダマンをお父さん達は、難なく、あっさり見分けてしまいましたが、お父さん達の素振りや神妙な演技、ピッタリ決まったポーズが新鮮で、とても面白かった。生徒達の演技・発声もとてもよかったです。

体育館入口の扉にカルデラの大地に学ぶ和琴の子と、キャッチフレーズがあり、12名のそれぞれのポスターが貼られており、ダレダマンのことがそれぞれ書かれていて、その演劇を、生徒達が楽しみにしているのを感じました。全校合唱・全校遊戯もみんな一生懸命で素晴らしかったです。きっと仲良く協力して、みんなの良さを見つけ合えることが出来たのではないのでしょうか。

後日、釧路管内教育委員会委員研修会に於いて、実践発表されました、森敏隆前和琴校長先生にお会いした際に、その発表会と、演劇出演されたお父さん達の事を話しますと、（和琴小学校の保護者さんは、理解があって、とっても協力していただけます）と、嬉しそうに懐しくお話されていました。日頃の鳴海校長先生をはじめ教職員の皆様のご尽力に感謝申し上げます。皆様ご苦労様でした。



# 教育あっちこっち情報



## 平成28年度、第2回 学校給食試食会

教育委員 金井 秀明

本年度2回目となる学校給食町民試食会に参加してきました。弟子屈中学校被服室を会場に15名の町民の皆さん、9名の関係者と試食しました。弟子屈町では10月18、19、20日に「くしろふるさと月間」として、「地産地消」「食の安全・安心」の意識向上のため特別メニューを実施しています。弟子屈町の生産者の方から、「摩周ポーク」「牛のおっぱいミルク」が食材として提供され、「摩周ポーク丼、大根サラダ、いなか汁、牛のおっぱいミルク」の献立が出来ました。表示されている食材16種類の内、12種類が道産食材、その中の8種類は弟子屈産の食材が使用されていました。限られた予算の中でこれだけの食材を揃えるのは大変な事だと思います。給食センター職員の皆様、食材を提供くださる農家の皆様、関係者の皆様に感謝いたします。味は当然、美味しくいただきました。



## 「弟子屈中学校 公開研究会」

教育委員 菅原 誓之

11月8日、弟子屈中学校2年B組に各学校から先生方20数名が集まり、公開研究会が行なわれたので参観させて頂いた。弟子屈中学校では今年度「生徒の学習意欲が高まる授業」をテーマに、教職員の研修活動を推進しているという事を念頭に、当日は『主体的に学習する生徒の育成』という研究主題で国語の授業が行われた。公開研究会という事もあり、初めは緊張気味だった生徒達も最後には活発に発言する姿が見受けられた。また、生徒・児童学力向上の為、日々努力・研鑽されている先生たちの姿にも感心いたしました。



## 「平成28年度弟子屈町PTA連合会研修会」開催

教育長 小林 俊夫

11月19日弟子屈町PTA連合会主催による「弟子屈町PTA連合会研修会<生涯学習講演会>」が研究主題「心身ともにたくましい人間性豊かな子どもを育てるPTA活動の在り方」を掲げて開催され、会場となった弟子屈中学校には町内小中高学校のPTAの皆さん約140名程が参加され、盛大に行われました。

今年度は静岡大学の伊田勝憲大学院准教授を講師としてお招きし、「生涯発達心理学から考える児童期・青年期の課題～学習意欲と生活意欲を育む大人の関わり～」と題しての講演です。

伊田准教授からは、子どもの心理と大人の行動について分かり易くご講演頂き、参加者からは「難しい言葉がたくさん出てきましたが、私たちに分かり易く説明して頂き、大変有意義な講演となり参加して良かった」との感想を多く聞くことが出来ました。

伊田准教授は北海道教育大学釧路校に在籍したことがあり、それが縁で遠い静岡から来て頂きました。



## ホーチミン日本人学校を訪問しました

委員長職務代理 榎本 悦子

先日、娘婿が駐在しているベトナムホーチミンに家族で旅行した際、ホーチミン日本人学校を訪問する機会がありました。日本人学校は、喧騒な街の中心からは離れた高級住宅地にあり、台湾学校、韓国学校と並んでいました。ホーチミンは、今では多くの日本人が働く都市なので、小中合わせて445人も在籍していて、年間160人が入学し120人が転出するという慌ただしさだそうです。これから入学者が増えることを見込んで、新たに600収容できる棟が建設中でした。色々な事を知りえた訪問でした。



## 釧路市文化賞授賞式

教育委員長 小澤 重

平成28年11月3日文化の日、釧路市の文化賞茶道の上林様と共に授賞されました。瀧口政満様の授賞式典に参列させて頂きました。瀧口様には、日頃大変御親交頂いており、感謝いたしております。氏は、木彫を生業とし、阿寒湖畔で活動されておられます。以前、製作途中を拝見する機会がありましたが、原木からイメージできないような作品が彫られますのは、本当に驚きです。数ある作品の中「シマフクロウ」に対峙した時には、その迫力に圧倒されました。今日のよき日、奥様と共に晴れの難壇の御姿はとても素晴らしいです。

山口教育委員長様の業績紹介や、蛭名釧路市長様の祝辞 とても栄えある式典でした。

瀧口様ご夫妻には、これからもご壮健で、益々ご活躍頂きます様ご祈念申し上げます。



## ★ ★ 編集後記 ★ ★

早いものでもう12月、今年も閏年でした。という事は366日、時間になおせば8784時間。例年より1日24時間多かったのですが、何か有意義に過ごせましたか？逆に言えば来年は今年より1日少ない訳です。一時一時を大切に過ごしたいものです。

(菅原)